



2023年12月6日

## 決定の通知

### 標準総合距離 (ODS) によるゴルフボールの適合性テストの更新

2023年3月に R&A と USGA はゴルフボールに適合性に関するローカルルールひな型 (MLR) の提案についての告知とコメントを発表しました：

具体的には、このローカルルールひな型 (MLR) のために、ゴルフボールは標準総合距離 (ODS) の制限317ヤード (+3ヤードの許容誤差) を修正された実際の打ち出し条件 (ALC)、つまりクラブヘッド速度 127mph と ALC 値が 11 度で毎秒 37 回転 (2220rpm) でテストされることになる。

私たちはこの MLR 案について利害関係者たちから意義深いフィードバックを受け取りました。すべてのコメントは慎重に検討され、2011年11月に採択された用具規則制定過程にしたがって考察されました。このフィードバックと R&A と USGA によるさらなる研究に基づき、私たちは提案を修正しました。ローカルルールひな型 (MLR) ではなく、標準総合距離 (ODS) によるゴルフボールの適合性の評価を行うテスト条件が更新されることとなります。こうした更新されたテスト条件では、ゴルフボールは標準総合距離 (ODS) の制限 317ヤード (+3ヤードの許容誤差) を修正された実際の打ち出し条件 (ALC)、つまりクラブヘッド速度 125mph、打ち出し角 11度、バックスピンが毎秒 37回転 (2220rpm) でテストされることを要求することになります。

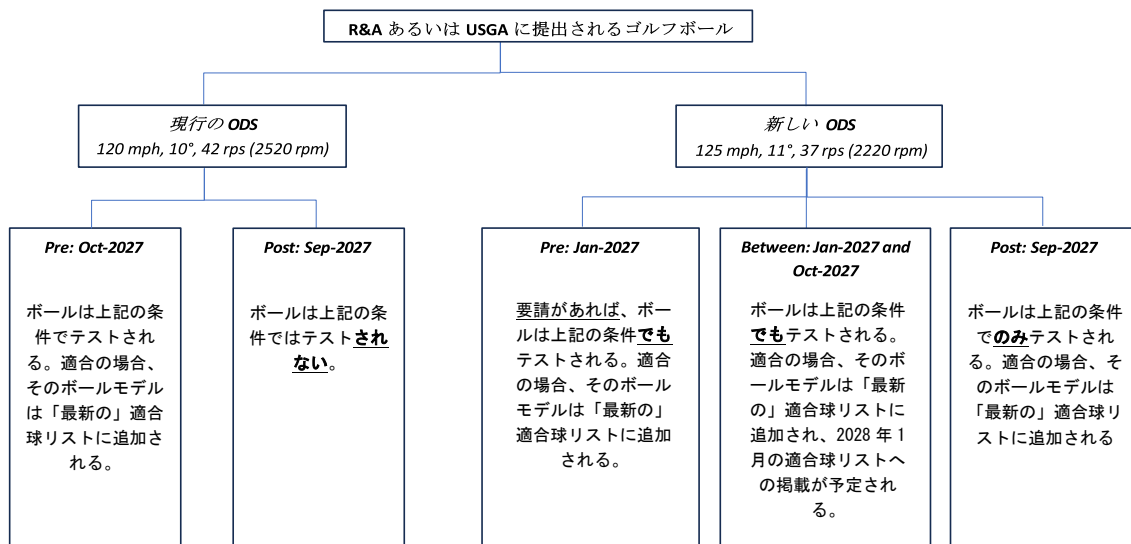
すべてのゴルフボールの提出について、打ち出し条件は USGA/R&A キャリブレーションボールについて適切な打ち出し条件となるようにセットアップされたメカニカルゴルフアーによって決定されます。暫定的なスクリーニングが用いられることがあるということや ALC を決定するより効果的な方法が研究されるということにご留意ください。明確にするために、標準総合距離 (ODS) のバウンスとロールの要素は 2021年3月に R&A と USGA が提案した簡略化されたバウンスモデルを用いて計算されることとなります。

こうした更新されたテスト条件は、2028年1月の適合球リストのためのすべてのゴルフボールの提出物に適用されることとなります。言い換えれば、2027年10月中、あるいはそれ以降に R&A と USGA が受け取るすべてのボールは新しいテスト条件によってのみ評価されることになります。適合するボールは2028年1月から適合球リストに掲載されることとなります。

ゴルフ規則の適切な詳説は、2027年12月の適合球リスト (あるいはそれ以前の適合球リスト) に掲載されていたすべてのゴルフボールは2030年1月になるまで引き続き使用することができ

ることを裏付けるでしょう。この見解を支持する詳説は、開始までの時期が近くなったときに、通常の詳説の更新の一部として導入されることになります。

### 提出と適合性プロセスの要約



私たちはこの過程に参加してコメントを提供してくれたすべての方々と寄せられた建設的なフィードバックに感謝申し上げます。